



2021年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社 ミツバ
 代表者名 代表取締役社長 北田 勝義
 (コード番号 7280 東証第1部)
 問合せ先 執行役員経理部長 武井 良明
 (TEL 0277-52-0113)

2021年3月期通期業績予想値と実績値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2021年2月10日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想値と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、2021年3月期第4四半期において特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2020年4月1日～2021年3月31日)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|----------------|--------------|--------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 267,000 | 百万円 6,000 | 百万円 5,600 | 百万円 △2,500 | 円 銭 △55.86 |
| 実績値(B) | 269,202 | 8,548 | 8,748 | 732 | 16.36 |
| 増減額(B-A) | 2,202 | 2,548 | 3,148 | 3,232 | |
| 増減率(%) | 0.8 | 42.5 | 56.2 | - | |
| (ご参考)前期実績 (2019年3月期) | 304,224 | 8,531 | 6,893 | △13,804 | △308.43 |

2. 業績予想値と実績値との差異の理由

当連結会計年度の連結業績は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響がある中、世界最大の自動車市場である中国が第4四半期も引き続き堅調に推移し、日本、欧米エリアの売上高も回復したことに加え、人事施策を中心とした構造改革施策効果や、為替差益の計上などにより、営業利益、経常利益ともに業績予想に対して増加いたしました。また、下記記載のとおり、事業構造改善引当金繰入額 1,245 百万円を特別損失に計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は 732 百万円となりました。

詳細は、本日公表の「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

3. 特別損失の計上について

当社及び連結子会社において発生することが見込まれる拠点統廃合費用を合理的に見積もり、特別損失に 1,245 百万円の事業構造改善引当金繰入額を計上いたしました。

(注)上記の特別損失は、本日付にて公表いたしました「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上